

会社概要

社名	イーソル株式会社 (eSOL Co.,Ltd.)
設立	1975年(昭和50年)5月
代表者	代表取締役社長 長谷川 勝敏
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する研究開発・製造・販売 ●コンピュータならびにコンピュータ周辺機器のソフトウェアとハードウェアに関する開発の受託ならびに技術者の派遣 ●上記に関するコンサルティング業務
資本金	10億4,181万円
売上高	(連結)9,042百万円(2020年12月期)
従業員数	(連結)484名(2020年12月31日現在) ※役員、出向者除く
事業所	<ul style="list-style-type: none"> ●本社 〒164-8721 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー TEL: 03-5365-1560(代表) FAX: 03-5365-1561 ●大阪オフィス 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-8-5 NLC新大阪スカイビル5F TEL: 06-6309-0711 FAX: 06-6309-0717 ●さいたまオフィス 〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻8-1-31 TEL: 048-837-9005 FAX: 048-837-9110 ●刈谷オフィス 〒448-0028 愛知県刈谷市桜町4-3 第2セントラルビル3F TEL: 0566-45-7860 FAX: 0566-45-7861
主要取引先	<p>Arm Limited アイシンググループ各社 伊藤ハムグループ各社 江崎グリコグループ各社 NECグループ各社 エプソングループ各社 株式会社オーバス オムロングループ各社 オリンパスグループ各社 キヤノン株式会社 京セラ株式会社 コニカミノルタグループ各社 Continental グループ各社 サトーグループ各社 株式会社SUBARU ソニーグループ各社 ソフトバンク株式会社 ダイキン工業株式会社 Delphi Automotive 株式会社デンソー 東芝テック株式会社 トヨタ自動車株式会社 国立大学法人名古屋大学 株式会社ニコン 日産自動車株式会社 日本ハムグループ各社 日本電産グループ各社 任天堂株式会社 株式会社ネクスティエレクトロニクス パナソニックグループ各社 日立グループ各社 富士通グループ各社 ブラザー工業株式会社 株式会社本田技術研究所 マツダ株式会社 三菱電機グループ各社 明治グループ各社 森永乳業グループ各社 ヤクルトグループ各社 リコーグループ各社 Robert Bosch Car Multimedia GmbH</p> <p style="text-align: right;">(敬称略、50音順)</p>
取引銀行	三菱UFJ銀行 新宿支店 りそな銀行 渋谷支店 みずほ銀行 新宿西口支店

沿革

1975	5月29日 会社設立 (エルグ株式会社、2001年5月社名変更) 制御系ソフトウェア開発受託事業開始 (現ソリューションエンジニアリング事業部)
1979	流通・物流向け特機事業開始
1984	独自仕様のリアルタイムOS「MKP86」発売、多くの複合機に採用
1986	リアルタイムOS「MKP86」 通産省(当時)の優秀情報システム賞を受賞
1987	車載用指定伝票発行機発売開始
1990	マルチウィンドウ、 日本語入力システム搭載RTOS「CZAR-Pro」発売
1991	流通システム事業部(現センシングデバイス事業部)を 設立、特機事業を強化
1994	サービスセンターを開設、特機事業のサポート体制を強化 ハンディターミナル発売開始
1996	ハンディターミナル「頑丈」が国内初の防爆仕様として認定
1997	μITRON仕様準拠リアルタイムOS「PrKERNEL」発売
1998	自動車制御専用リアルタイムOS「ProSEK」発売
1999	車載用指定伝票発行機「PS-6000シリーズ」が グッドデザイン賞を受賞
2001	エンベデッドプロダクツ事業部 を設立、 組込み向けソリューションビジネスを強化
	5月1日 イーソル株式会社へ社名変更 統合開発環境「eBinder」発売
2002	耐環境型ハンディターミナル発売、 過酷な環境下でのソリューションを拡充
2003	本社を東京都中野区本町(中野坂上)へ移転
2005	次世代のμITRON、T-Kernel拡張リアルタイムOS 「eT-Kernel」発売
2006	世界に先駆けてマルチコアプロセッサ対応リアルタイムOS 「eT-Kernel Multi-Core Edition」発売
	ハンディターミナル向けアプリケーション開発ツール 「eSOL Emusen(イムゼン)」発売、 流通・物流向けソリューションを拡大
2011	AUTOSARツール/基盤ソフト「eSOL ECUSAR」発売、 車載向けソリューションを本格化
2012	UDS規格準拠車載診断プロトコルスタック 「eSOL Dr.CAN」、eSOL Dr.Repro」発売 世界初の商用メニューコア向けリアルタイムOS 「eMCOS」を開発
2014	「eSOL AGRInkシリーズ」を開発、IoT事業開始
2015	当社の100%出資による子会社として イーソルトリニティ株式会社を設立
	「eT-Kernel」が国産OSとして初めて、機能安全規格 ISO 26262 ASIL D(自動車)/IEC 61508 SIL 4(産業機器)の プロダクト認証を取得
2016	株式会社デンソー、日本電気通信システム株式会社との 3社合弁により関連会社、 株式会社オーバス「AUBASS CO., LTD.」を設立
	開発プロセス支援ツール「eWeaver」提供開始
	車載ソフト国際標準AUTOSAR仕様準拠スケラブル リアルタイムOS「eMCOS AUTOSAR」を開発
	当社のリアルタイムOS製品開発プロセスが医療機器向け 安全規格「IEC 62304」の認証を取得
2018	ロジスティクスエンジニアリング事業部を センシングデバイス事業部 に名称変更、IoT事業を強化
	子会社としてフランスにeSOL Europe S.A.S.を設立
	東京証券取引所マザーズ市場に上場
2019	東京証券取引所マザーズ市場から同取引所市場第一部へ 市場変更